

本シンポジウムは、新型コロナウイルス感染拡大の状況をふまえ無観客とし、
オンライン配信で開催いたします。悪しからずご了承ください。

長崎県文化観光推進事業
長崎歴史文化博物館・長崎県美術館・出島 長崎開港450周年記念シンポジウム

それぞれの 長崎港

— 開港500年にむけて —

令和4年 **1月22日** 土 13:30 ~ 16:00
会場 長崎歴史文化博物館 1階ホール
〒850-0007 長崎県長崎市立山1-1-1
TEL:095-818-8366 FAX:095-818-8407

申込方法 はがき・FAX・メールにて
参加費 無料 定員 55名

▶ YouTubeで
同時生配信
令和4年3月18日まで動画配信



主催 長崎県・長崎市
共催 長崎歴史文化博物館・長崎県美術館・出島



「長崎開港 450 周年記念展
— ふたつの開港 —」での挑戦
長岡 枝里
(長崎歴史文化博物館研究員)



出島と長崎開港——
「ポルトガル展」と「出島が海に開くとき」
スターツ 美来
(長崎市文化観光部出島復元整備室 学芸員)



「こと」から歴史へ——
「長崎港をめぐる物語」展と未来
松久 保修平
(長崎県美術館学芸員)

長崎県文化観光推進事業
長崎歴史文化博物館・長崎県美術館・出島 長崎開港450周年記念シンポジウム

それぞれの長崎港

— 開港500年にむけて —

令和3年(2021)、「長崎開港450周年」というテーマに長崎歴史文化博物館、長崎県美術館、出島がそれぞれどのように取り組んだのか、開催した展覧会を中心に振り返ります。更に、同じテーマに向き合ったことで見えてきた各館の強みや個性に改めて注目し、開港500年に向けて長崎のためにそれぞれが、そして互いが協力して何ができるのかについて考えます。

Schedule

- 13:30~13:35 開催あいさつ
- 13:35~14:05 「長崎開港450周年記念展—ふたつの開港—」での挑戦
長岡 枝里(長崎歴史文化博物館研究員)
- 14:05~14:35 出島と長崎開港—「ポルトガル展」と「出島が海に開くとき」
スターツ美来(長崎市文化観光部出島復元整備室学芸員)
- 14:35~15:05 「こと」から歴史へ—「長崎港をめぐる物語」展と未来
松久保 修平(長崎県美術館学芸員)
- 15:05~15:15 休憩
- 15:15~15:55 パネルディスカッション—長崎開港500年にむけて—
コーディネーター/本馬 貞夫(長崎学アドバイザー)
パネリスト/長岡枝里・スターツ美来・松久保修平
- 15:55~16:00 閉会あいさつ

令和4年 1月22日(土) 13:30 ~ 16:00

本シンポジウムは、新型コロナウイルス感染拡大の状況をふまえ無観客とし、オンライン配信で開催いたします。シンポジウムの模様は次のURLまたはQRコードからご覧いただけます
→ <https://www.youtube.com/watch?v=sX-XH9210a0>

YouTubeで
同時生配信

令和4年3月18日まで動画配信



主催 長崎県・長崎市
共催 長崎歴史文化博物館・長崎県美術館・出島

会場・問合せ先
長崎歴史文化博物館

〒850-0007 長崎県長崎市立山1-1-1
TEL: 095-818-8366
FAX: 095-818-8407

路面電車「桜町」電停下車、徒歩5分。
路面電車「市民会館」電停下車、徒歩7分。
路線バス「桜町公園前」バス停下車、徒歩3分。
県営バス(国領町行)「歴史文化博物館」バス停下車(1時間毎)。
長崎自動車道(長崎湾IC)より、諏訪神社方面へ10分。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策へのご協力をお願いいたします。当館の対策については公式ホームページをご覧ください。また、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、事業内容を変更・中止する場合があります。あらかじめご了承ください。

